

# 早稲田大学インクルーシブ教育学会 ニュースレター

2025年度(令和7年度) 第二回研修会

## 令和7年度実践報告会

早稲田大学インクルーシブ教育学会では、学校現場におけるインクルーシブ教育の実践を共有し、参加者同士で学び合う場として「実践研究報告会」を毎年開催しています。本年度も多様な実践に取り組まれている先生方からご発表をいただきました。

講評：本田恵子教授 高橋あつ子教授

### 高校における居場所支援の取り組み

都立浅草高等学校 教育相談担当 向川顕秀先生

向川先生からは、都立高校における「校内別室指導推進事業」の実践についてご報告いただきました。本報告では、不登校や教室不適応の生徒に「安心できる居場所」を確保したその成果だけでなく、生徒たちを専門家とも連携しながら学校全体で支援していくことについて、同僚教職員たちに理解を深めていったプロセスにも重きがおかされました。

浅草高校では、臨床心理や教育支援の経験をもつ専門スタッフを含む支援員3名が常駐し、生徒の変化を丁寧に記録・共有してきました。最初は同僚教職員たちからの理解を得ることに苦しんだこともあったそうですが、担任・教科担当を交えたミーティングや研修を重ね、別室支援が学校教育の一部として認識されるようになりました。

その成果として長期欠席生徒の3割が別室を利用してから教室復帰を果たすなど、学校内でも広く浸透してきました。今後はこの事業の知名度を更に高める働きかけや、情報共有体制を整え、うまく活用する教員と活用に躊躇する教員との差を縮めていくことを目指すと述べられました。

### 両価性愛着の特徴を持つ少年の行動変容に対する検討

～学習支援と SST の併用を通して～

早稲田大学教育学研究科 松原健斗氏

松原氏からは、小学2年生の男児を対象とした愛着形成に関する事例研究の発表がありました。発表では、学習支援、SST（ソーシャルスキルトレーニング）など多角的なアプローチを通じて、子どもの行動と関係性の変化を三段階に整理しながら報告されました。

第一期では、接する相手によって「良い子」と「悪い子」を分ける両価型愛着の傾向と、不安な活動から逃げる逃避型愛着の傾向が少年に見られました。支援開始当初は学習支援を主軸にして支援策が組まれていましたが、以上の傾向から支援方針を、SST を通じた愛着形成の支援へと段階的に移行させてきました。第二期では試し行動が強まり、破壊行為なども確認されましたが、第三期に入ると安定型へ移行し、SST やボードゲームを通じて適切な関係構築や自己表現が可能となっていました。母親のインタビューからも、子どもの発言が柔らかくなり、相手の話を聞く姿勢が育ってきたことが報告されました。

今回の実践報告会では、都立高校における「校内居場所づくり」の取り組みと、小学校児童の「愛着形成に基づく関係支援」という、異なる年齢層ではありますが子どもの安心感について考えることができました。特に「組織的な別室運営」から「個別の関係性支援」へと、マクロからミクロへと視点を深める流れとなり、参加者に多角的な学びを提供する場となりました。

また今後の発展として、これらの実践を報告に終わらせず、研究として発信することで、より多くの人たちに届くものになるというお話をご講評の場で本田恵子教授と高橋あつ子教授からいただきました。今後も本学会からどんな実践や研究が出てくるのか、どうぞご期待ください。



### ご参加頂いた皆様からの感想《一部抜粋》

居場所作りや愛着の問題を通して、学校や社会が抱える課題について考える時間を過ごすことが出来ました。様々な企画をありがとうございます。

高校の居場所つくりが、こんなにできるなんて驚きました。高橋先生からの、欠時の話も合わせてなんとかしなくてはならない問題だと思います。本校でも別室で頑張っている生徒がいますが、なかなか手を出せずにいました。勇気をいただきました。

両価性愛着の事例からは、暴力や試し行動を「関係性を試す行動」と捉え、押さえつけず関係を絶たずに関わり続ける姿勢が信頼関係を築く要であることを学びました。学習支援から出発しつつも、愛着に焦点を移すことで変化が生まれた経過は、不登校や問題行動の背景を考える視点を広げるうえで学びが多くありました。

とてもよい実践を伺うことができました。また、実践に基づく高橋先生、本田先生のご指摘からも、「ああそうそう」「なるほど、そういうことか」と大変学ばせていただきました。教育の保障は、教員のミッションであることへの再認識、また、見立てによって、子どもの言動を捉え方が恐ろしく変わってしまう現状を目の当たりにして、学びに必要性を強く感じる実践報告になりました。ありがとうございました。

次回研修会は、国立病院機構 久里浜医療センターの松崎尊信氏をお招きして、11月16日（日）9:00～12:00に行われます。どうぞふるってご参加ください。